

会議結果報告書

令和4年11月24日

1 会議日時	令和4年11月1日
2 場 所	議員全員協議会室
3 件 名	ジオミュージアム拠点施設の利活用
4 出席者	市長、副市長、教育長、各部長級職員、総務課長、財政課長、政策推進課長、政策推進課関係職員、経済振興課長
5 会議結果	<input type="checkbox"/> 案のとおり決定する <input type="checkbox"/> 一部修正の上、決定する <input type="checkbox"/> 継続して検討する <input type="checkbox"/> 案を否決する <input checked="" type="checkbox"/> 報告を了承する
6 会議内容	●博物館登録に向け準備を行っている。 ●博物館に登録することで、学芸員の配置が必要となるが、展示物に係る補助が申請できるなどメリットはある。

備考：会議内容を簡潔に記載すること

1 件名	ジオパーク拠点施設の利活用について
2 目的	四国西予ジオミュージアムは、本市が掲げる「ジオパークを通じて地域の魅力を再発見し、地域に対する郷土愛を育むとともに、経済への好循環を目指した持続的な取り組み」の中核を成す拠点施設である。ジオパークに関する資料の収集及び保管、調査研究、展示等を行い、子どもたちや市民に対して多面的な教育活動を行うとともに、西予市全域に広がるジオパークの魅力を広く発信することで、地域交流の形成と来訪者の市内回遊を通じた観光振興に寄与することを目的とした利活用を図る。
3 効果	四国西予ジオミュージアムを拠点施設として利活用することで、ジオパークの貴重な自然・文化資源の理解を深め、愛郷心を育むとともに、市内の各サイト及び観光地への誘客増加に努めた。 ジオミュージアムの利用状況（R4.10.15 現在） 入館者数 25,538 人（年間目標 2 万人） 常設展示場観覧者数 6,209 人（観覧料 2,270,200 円） ガイドブック、ジオグッズ物販売上額 653,400 円 生涯学習の推進及び企画展開催 常設展、企画展「ジオと昆虫」「生物多様性展」開催 岩石標本づくり等体験事業を開催 市内外から多数の生徒が施設や展示内容を視察 観光資源としての活用（観光振興業務の実施） バス・タクシー支援事業 ジオツアー実施（11/1～予定） 夏休みイベント実施施設として家族連れを受け入れ Eバイク拠点施設としてジオサイト巡りを企画

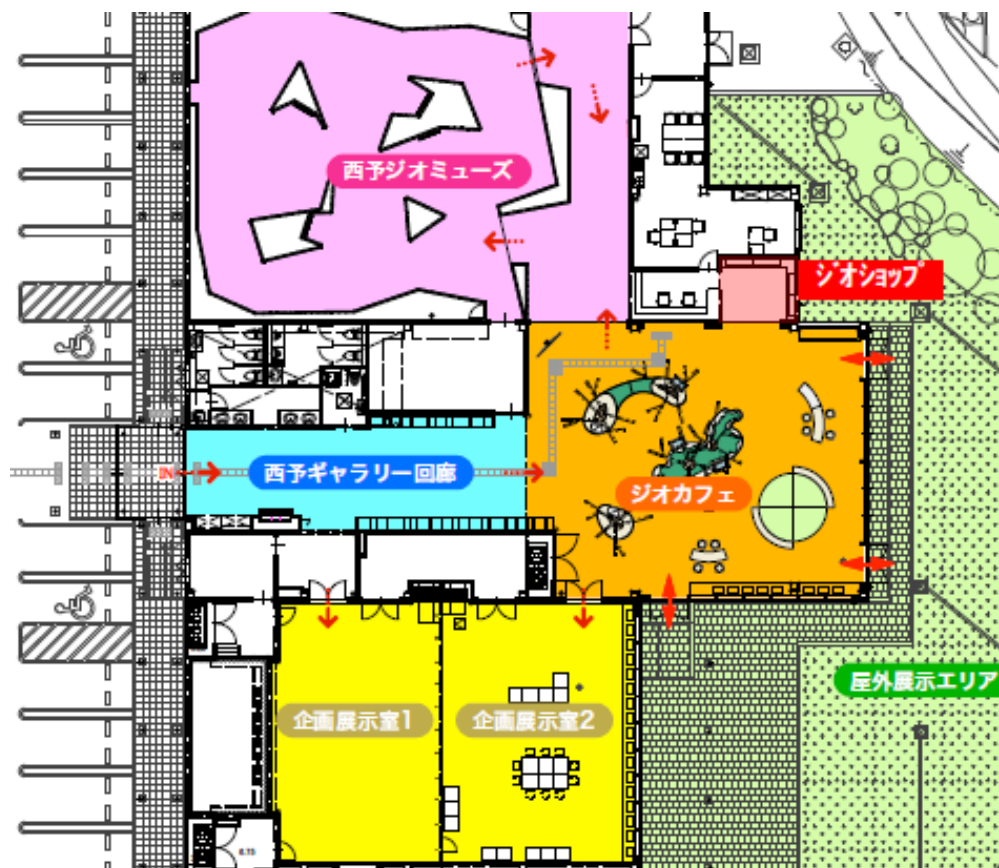
4 現状と課題	<p>10月15日現在で入館者数は25,538人となり、年間目標である2万人を達成したが、有料である常設展示場観覧者は年間目標1万人に対して6,209人に留まっているため、ゴールデンウィークと夏休み期間以外でも集客と収益力向上に繋がる取り組みが必要である。また、軒先や野外スペースへの出店を見込んで施設使用料を計上しているが、現状の集客数では出店業者の確保が困難である。</p>
5 対応	<p>四国西予ジオパークの拠点施設であるジオミュージアムについては、施設内の展示内容やジオクエストの充実を図るほか、定期的なジオパーク学習及びイベントの実施、ジオグッズの販売促進で集客と収益力の向上を目指す。</p> <p>また、観光物産振興施策として、ジオミュージアムと点在するジオサイトや観光施設を線で結びつけ、一体的に誘客や周遊性の向上において相乗効果を発揮できるようツアー商品の造成や積極的なPR活動を行うとともに、ジオの至宝商品の拡大や市内商品の販路拡大を図ることを目的とした事業を実施する。</p> <p>そのほか、来年度ジオパーク認定10周年を迎えるため、ジオミュージアムでの記念イベントを企画するとともに、近隣施設であるギャラリーしろかわ及び城川歴史民俗資料館との連携強化を図る。登録博物館についても法改正による影響を精査したうえで登録に向けた準備を進める。</p>
6 スケジュール	令和4年4月～令和5年3月
7 関係法令等	博物館法
8 関係課	総務課、城川支所各課、生涯学習課、学校教育課、スポーツ文化課
9 予算関連	<p>款)7 商工費 項)1 商工費 目)4 観光振興費</p> <p>総事業費 10,324千円 特定財源 4,668千円</p>
10 総合計画の位置づけ	<p>政策)01 しごとづくり</p> <p>施策)05 観光の振興</p> <p>基本事業)04 ジオパークの普及推進</p> <p>事務事業名)3514 四国西予ジオミュージアム管理運営事業</p>
11 その他	

ジオパーク拠点施設の 利活用について



施設概要

施設名称	四国西予ジオミュージアム
所在地	愛媛県西予市城川町下相 945 番地
建築面積	1,315.73㎡
延床面積	1,102.20㎡
総工費	807,333,600 円
施設の機能	四国西予ジオパークに関する常設展示（一般500円、大学生・高校生300円、中学生以下無料） ／多目的ホール／企画展示室／研修室／屋外展示エリア／事務室



ジオミュージアムの利用状況

4/23 ~ 10/15(開館日数 155日)

令和4年	入館者(人)	観覧者(人)	施設利用	観覧料(円)	物販(円)	施設使用料(円)	合計(円)	開館日数
4月	2,282	652	0件	254,400	104,710	0	359,110	8日
5月	5,713	1,726	0件	665,900	151,360	0	817,260	29日
6月	3,441	959	0件	371,100	141,110	0	512,210	26日
7月	4,011	842	0件	299,600	62,170	0	361,770	27日
8月	5,148	1,194	0件	396,100	127,230	0	523,330	26日
9月	3,344	460	1件	170,500	40,540	330	211,040	26日
10月	1,599	376	1件	112,600	26,280	4,440	138,880	13日
合計	25,538	6,209	2件	2,270,200	653,400	4,770	2,923,600	155日

	合計	平日平均	休日平均
入館者数 (年間目標 2万人)	25,538人	101.1人	263.9人
観覧者数 (年間目標 1万人)	6,209人	21.1人	69.7人

【注】

- ・入館者 = 入口赤外線カウンター数の1/2
- ・観覧者 = 常設展示場(有料ゾーン)入場者数
(中学生以下の入場無料者も含む)
- ・定休日 毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)

ジオミュージアムの収入状況

4/23 ~ 10/15(開館日数 155日)

1. 観覧料 2,270,200円 (歳入予算額 4,359千円)

(大人500円×4,433人、高校・大学生300円×179人、優待・手帳提示・中学生以下無料×1,597人)

2. 使用料 4,770円 (歳入予算額 309千円)

(1時間あたり 展示室 360円、展示室 440円、研修室110円、屋外 全体1,600円・30m²毎120円)

物販売上 653,400円 (うちミュージアム収入 206,990円)

販売者名	商品名	備考
四国西予 ジオパーク推進協議会	ジオガイドブック	
西予市観光物産協会	ジュートバックL・M、タンブラー4種	委託販売
(株)ぞっこん四国	ぞっこん水(冷蔵1本売)、ぞっこん水セット(常温2本入)	委託販売
認定NPO法人 大阪自然史センター	どんぐりバンダナ2種、タオル、書籍2種、ホネテープ、手ぬぐい、フィールドノート、湯飲み2種、トートバック	委託販売(~6/30)
一般社団法人SGS	コースター2種、トートバック2種、トートバック2色2サイズ、ポロシャツ2色5サイズ、Tシャツ2色5サイズ、木製プレート2種、缶バッジ	委託販売

令和4年度 年間イベントスケジュール

4月	4/22 落成式、 4/23 オープニングイベント、 4/29 愛大・堀教授講演会 4/30 岩石標本づくり
5月	5/1・3 岩石標本づくり、 5/4・5 化石レプリカづくり、 5/14～ ジオムービー放映
6月	イベント：生き物観察会等、 6/18 来館者1万人達成イベント 6/30 四国西予ジオパーク推進協議会総会（招待講演 JGN 古澤事務局次長）
7月	7/30 第27回全国「かまぼこ板の絵」展覧会表彰式 愛媛大学博物館実習生による普及イベントの開催（～9月）
8月	8/6～9/29 企画展「ジオと昆虫」期間内に関連イベントを数回実施
9月	9/23 トヨタソーシャルフェス開催（主催：愛媛新聞社）
10月	10/22 ジオパーク全国大会パブリックビューイング、 10/29 秋の星空観察会 10/30 きずな博 なんよBBQミーティング
11月	11/5～6 日本洞窟学会第48回大会開催 11/12 奥伊予ふるさと祭り会場
12～3月	12/3～1/30 「生物多様性展（仮題）」（愛媛県石鎚山系生物多様性保全推進協議会）

令和5年度 年間イベントスケジュール

4月	4/29~5/7 GWイベント
5月	5/10 地質の日関連イベント 四国西予ジオパーク推進協議会総会
6月	「ゴロンタロ州展（仮題）」（主催：愛媛大学社会共創学部榊原正幸研究室）
7月	下旬 第28回全国「かまぼこ板の絵」展覧会表彰式 7月末～9月下旬：「化石展（仮称）」（主催：四国西予ジオミュージアム）
8月	企画展関連夏休みイベント
9月	9/15 日本土壌肥料学会研究大会エクスカージョン 調整中 四国西予ジオパーク認定10周年記念イベント（2013.9.24認定）
10月	愛媛大学博物館実習生イベント 10/15 化石の日関連イベント
11月	奥伊予ふるさと祭り会場
12～3月	全国科学館連携協議会巡回展（～3月） 調整中

ジオパークを核とした観光物産振興施策

目的

ジオパークを核とした、
観光物産の施策に取り
組み、市内経済への波
及効果を上昇させる。

ジオミュージアム

- 資料の収集、保管、研究
- ジオパーク学習の拠点
- 展示資料の解説 など

四国西予 ジオパーク

観光振興

- ジオツアーの商品造成
- 市内周遊の仕組み構築
- 対外的なPR など

物産振興

- ジオの至宝商品の認定
- 市内産品の販路拡大
- 対外的なPR など

利活用事業について

1. バス・タクシー事業者支援事業（観光振興係・西予市観光物産協会）

目的：【きなはいや西予！バス助成事業】

市内2か所以上を目的地に含む観光バスを利用した旅行(15人以上)を実施する旅行事業者等に対して助成し、市内観光周遊を促進し、飲食、観光、物産事業者に対しての経済活動を活性化する。

【きなはいや西予！タクシー事業者助成事業】

市内2か所以上を目的地に含む、タクシーを貸し切った旅行において、タクシーを運行する市内事業者に対して助成し、タクシー事業者の事業継続を支援するとともに、市内への誘客をはかることをもって、飲食、観光、物産事業者に対しての経済活動を活性化する。

具体的な経費内容：委託料(又は補助金) バス3,850千円、タクシー1,700千円

積算根拠 バス・タクシー基本助成、ジオ加算、市内事業者加算、県外発着加算、市内泊加算、事務手数料

事業期間：R4.4～R5.2

事業対象：観光バス事業者、市内タクシー事業者

利活用事業について

1. バス・タクシー事業者支援事業（観光振興係・西予市観光物産協会）

【状況報告】（これまでの実績、今後の実施計画等）

区分	申請	GMツアー	催行	内GMツアー
バス	10	8	5	4
タクシー	6	0	6	0

上半期は、新型コロナウイルス感染症の影響により、バスツアー自体が全般的に低調の中、10件の申請があり、ジオミュージアムを行程に含むツアーは、4件となった。

10月11日から開始された「えひめぐりみきゃん旅割」からは、新たに日帰りツアーが助成対象となったことを追い風に大手旅行会社のツアーの誘致をすすめる。

利活用事業について

2. 四国の穴場へようこそ！ジオツアー事業（観光振興係）

目的：旅行事業者に対し、割引ツアー造成を委託する。

具体的な経費内容：委託料 3,200千円

積算根拠：参加者割引(400人×4,500円)+GMチケット(400人×500円)
+旅行事業者手数料(400人×3,000円)

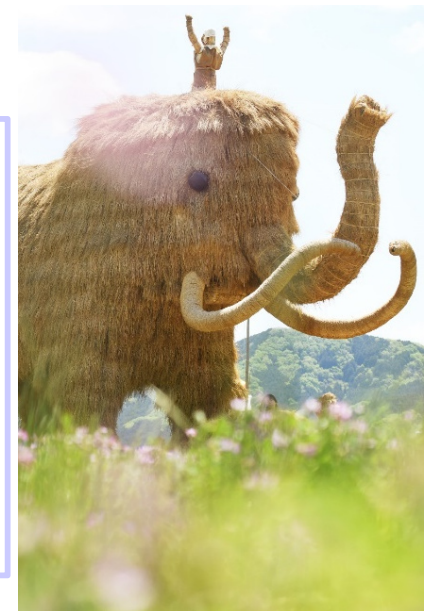
事業期間：R4.11.1～R5.1.31宿泊分まで

事業対象：市内事業者

「四国の穴場へようこそ！キャンペーン」とは.....

西予市内で宿泊する際の費用を割引く、西予市独自のキャンペーンです

割引を受けるには、必ず指定旅行業者へ申し込みをしていただき、観光物産協会の「バス助成」「タクシー助成」のほか、全国旅行支援「えひめめぐりみきゃん旅割」との併用も可能とします。その際、ツアーにジオミュージアムチケットを組み込むことで、ジオミュージアムへの誘客を促します。



利活用事業について

3. ジオミュージアムを活用した市内物産PR・販売事業（産業創出係）

ジオの至宝(ジオの恵み)PR

目的:ジオパークと地域産品の魅力をセットにしたブランド「ジオの至宝」をジオミュージアムで積極的にPRする。来館者がジオパークの地形、生態系、文化からの学びと、ジオの歴史から生まれた「ジオの至宝」を紐づけて体感することで、西予市の自然と市産品の価値への理解の相乗効果を図る。

ジオの至宝(ジオの恵み)販売

目的:西予市のジオを学ぶことで、市内産品(ジオの至宝、恵み)に興味を持っていた方に対して、その場で市内産品を購入できる環境を作ることで、市産品の魅力を体感していただくとともに、市産品の販売促進を図る。

現在販売しているジオの至宝

・ぞっこん水（株）ぞっこん四国

施設内においてジオの至宝パンフレットを配布し、随時PR活動を行っている。



利活用事業について

4. 県内児童生徒および保護者への広報事業（ジオパーク推進係）

目的：県内の全小中学校、幼保育園に対して夏休み前にイベントガイド冊子を作成している伊予鉄総合企画の「夏休み2022イベントガイド」に参加し、ジオミュージアムをメインに市内直営施設で実施する夏休み期間中のイベントについて、県内児童・生徒及びその保護者に対して広報・PRを実施する。

- ・発行部数 16万部
- ・配布先 県内の公立・私立全小中学生、公立・私立全幼稚園児、公立・私立全保育園児、認定外保育園児、認定外子供園児
- ・配布日 7月中旬(夏休み前)
- ・掲載面 A4サイズ 1ページ(250×194mm)

具体的な経費内容：広告料 574千円



利活用事業について

4. 県内児童生徒および 保護者への広報事業

【状況報告】

実施期間

2022年7月16日(土)
～ 8月31日(水)

実績(アンケート数)

四国西予ジオミュージアム101回答

スタンプラリーを終わらせ、景品を申し込んだ人数なので、イベントガイドを見て訪問した家族はこの数倍いるものと思われる。

南予の施設では、4番目に多かった。

南予	回答数	印象に残った	%	今後行ってみたい
いった場所				
愛媛県歴史文化博物館	4 539	144	26.7%	11
おさかな館	286	130	45.5%	2 74
南レクジャンボプール	193	126	4 65.3%	1 158
四国西予ジオミュージアム	101	30	29.7%	19
佐田岬はなはなしらすパーク	95	36	37.9%	20
須ノ川公園キャンプ場	66	21	31.8%	6
西予市立美術館ギャラリーしろかわ	58	8	13.8%	5
開明学校	57	19	33.3%	15
宇和島市スポーツ交流センター	31	6	19.4%	2
MORITAKANMA	30	15	50.0%	2
野村シルク博物館	26	8	30.8%	11
西海観光船	23	9	39.1%	25
薬師谷溪谷そうめん流し	22	11	50.0%	22
滑床溪谷キャニオニング	20	16	1 80.0%	33
幸野観光なし園	20	7	35.0%	11
あまごの里	18	8	44.4%	28
大洲家族旅行村オートキャンプ場	17	0	0.0%	6
いwana荘	10	6	5 60.0%	9
わかき真珠	9	4	44.4%	12
四万十川アクティビティ	5	3	5 60.0%	31
旧武蔵	3	2	3 66.7%	1
合計	1,629	609	37.4%	501

利活用事業について

5 . Eバイク利活用事業 (観光振興係・西予市観光物産協会) (ジオミュージアムを拠点とした事業計画について)

(1) 市内の拠点施設に合計27台のE-bikeを設置する。

地区	拠点施設名称	設置予定台数
明浜地区	あけはまーれ	5
宇和地区	文化の里施設内	7
宇和/城川地区	宝泉坊/游の里	5
野村地区	乙亥会館	3
城川地区	ジオミュージアム	5
三瓶地区	三瓶本館	2

(2) 利用促進のために拠点施設を発着場所とするサイクリングコースを造成する。

スマートフォンアプリ「Ride with GPS」を媒体とし、スマートフォンをE-bikeに設置し、コースナビゲーションを確認しながら目的地を目指す。コース上のジオサイトを始めとする各見どころの写真や情報を掲載し、目的地で関連情報を確認することができる。

【ジオミュージアム(GM)を発着または通過するコースの例(検討中)】

- ・パターン1：GM発着(近距離編) 約28km
GM...三滝溪谷...穴神鍾乳洞...高川地区...GM
- ・パターン2：GM発着(長距離編) 約112km
GM...R197を高知方面へ進む...檮原町...津野町...天狗高原...姫鶴平...ミルク園...ポニー牧場...羅漢穴... (惣川地区)...坂石駐在所...GM
- ・パターン3：GM通貨(中距離編) 約44km
游の里...野村ダム...乙亥会館...(阿下)...(釜川)...(鎌田)...(西)...(横林)...(R197)...GM...クアテルメ